



外国にルーツを持つ生徒の指導に
携わる教育現場の課題意識・支援内容
に関するアンケート調査集計表

2025年10月

特定非営利活動法人ひろしま NPO センター

内容

1. 1. アンケート概要	1
<hr/> <hr/>	
(1) アンケートの目的と役割	1
<hr/> <hr/>	
(2) 調査の対象	1
<hr/> <hr/>	
(3) 調査方法	1
<hr/> <hr/>	
(4) 留意点	1
<hr/> <hr/>	
2. 2. アンケート単純集計	2
<hr/> <hr/>	
(1) ご回答者様について	2
<hr/> <hr/>	
(2) 外国ルーツの生徒との間にある課題意識について	3
<hr/> <hr/>	
(3) 生徒の両親（家族）との間にある課題意識について	7
<hr/> <hr/>	
(4) 民間との連携について	9

1. アンケート概要

(1) アンケートの目的と役割

NPO 法人ひろしま NPO センターは、公益財団法人日本国際交流センターからの助成を受け、民間の日本語教師や日本語学習支援ボランティアの皆様と連携し、広島県における外国にルーツを持つ生徒のキャリア構築支援に取り組んでいます。

現在、日本語教師やボランティアにご協力をいただき、学校外での日本語教室の実施やカウンセリング、学校内での学習指導サポートなどの活動を行っており、その経験から、若者のキャリア形成支援には学校との連携協力が非常に重要であると感じています。同時に、学校で外国ルーツの若者の担任の先生や進路指導の先生方が、言語の問題、学習理解の問題、家族とのコミュニケーションの問題など、さまざまな困りごとを抱えていることも伺っています。

このアンケートは、外国ルーツの生徒が自ら進路を選べるよう支えるため、学校と民間が協力して一緒にその仕組みを作っていくために、学校現場の課題意識や支援状況を理解し、より良い仕組みや学校と民間の関係性をつくるための貴重なデータを収集することを目的としています。

(2) 調査の対象

広島県内の公立及び私立高等学校 96 校

※全校を対象とはしておりません

アンケート回答数 30 校

アンケート回収率 31.25%

※回答のあった 30 校のうち、外国にルーツを持つ生徒が在籍していない 2 校を分析対象から除外しました。

(3) 調査方法

オンライン調査と郵送調査を実施

- ・ 郵送での回答 7 件
- ・ Web アンケートでの回答 23 件

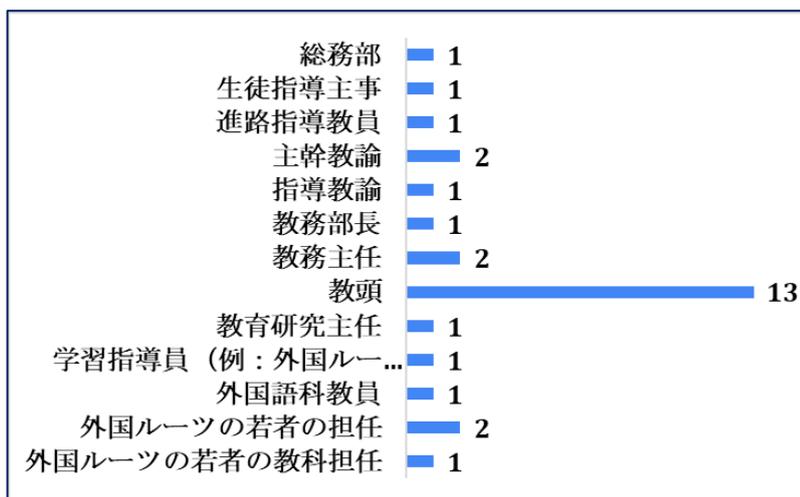
(4) 留意点

一部に必須回答の未記入があったため

2. アンケート単純集計

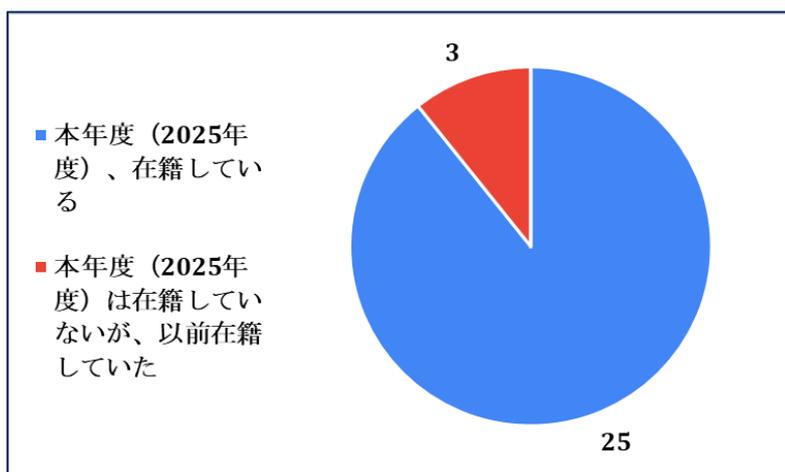
(1) ご回答者様について

① ご回答者様の立場・役割を選択してください。



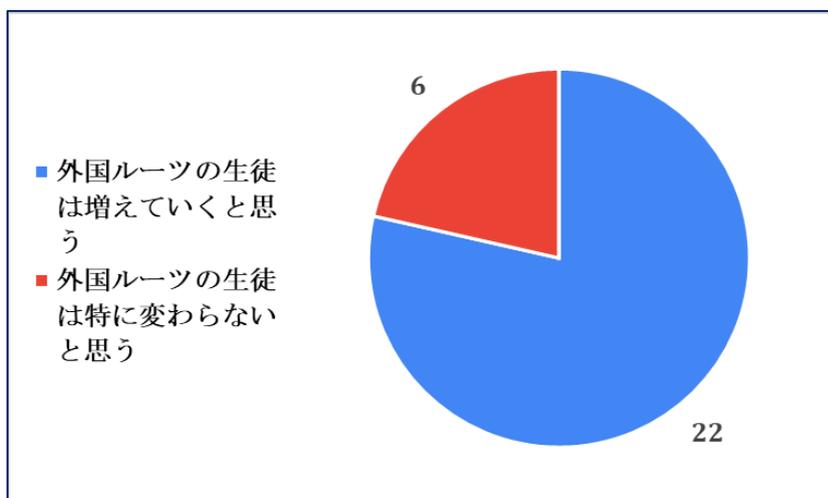
立場・役割	回答者数
外国ルーツの若者の教科担任	1
外国ルーツの若者の担任	2
外国語科教員	1
学習指導員 (例：外国ルーツの若者支援のため複数の学校を回っている先生)	1
教育研究主任	1
教頭	13
教務主任	2
教務部長	1
指導教諭	1
主幹教諭	2
進路指導教員	1
生徒指導主事	1
総務部	1

② 御校の外国ルーツの生徒の在籍状況を教えてください。



外国ルーツの生徒の在籍状況	回答者数
本年度 (2025年度)、在籍している	25
本年度 (2025年度) は在籍していないが、以前在籍していた	3

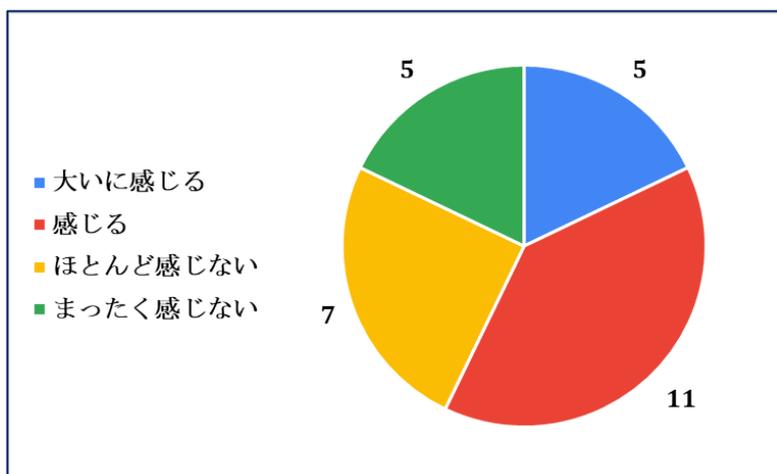
③ 御校において外国ルーツの生徒の在籍状況はどのようになると思いますか。お考えに近いものをご選択ください。



外国ルーツの生徒の在籍状況	回答者数
外国ルーツの生徒は増えていくと思う	22
外国ルーツの生徒は特に変わらないと思う	6

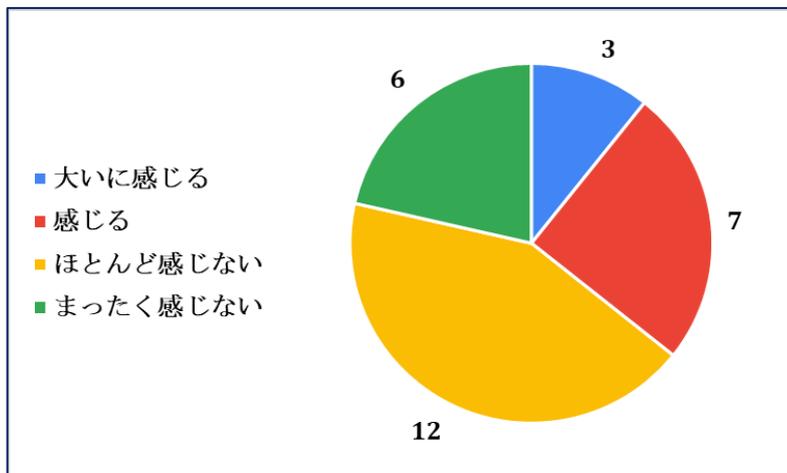
(2) 外国ルーツの生徒との間にある課題意識について

① 生徒とコミュニケーションを取る際「書く・読む」について難しさを感じていますか？



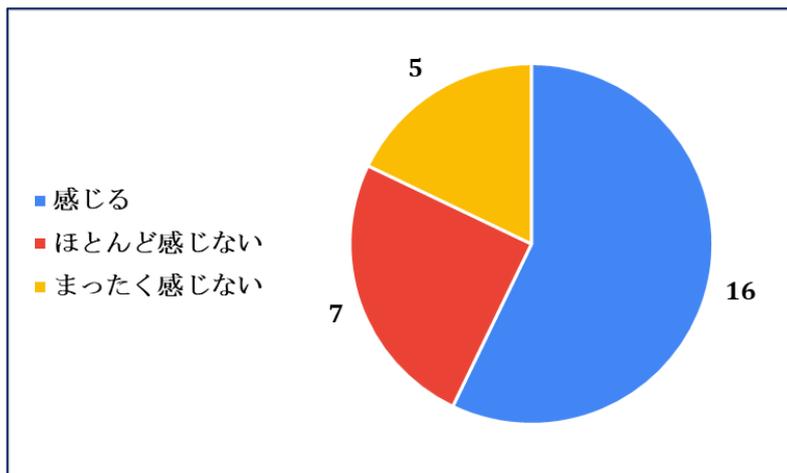
外国ルーツの生徒における『読む・書く』の難しさ	回答者数
大いに感じる	5
感じる	11
ほとんど感じない	7

② 生徒とコミュニケーションを取る際「聞く・話す」について難しさを感じていますか？



外国ルーツの生徒における『聞く・話す』の難しさ	回答者数
大いに感じる	3
感じる	7
ほとんど感じない	12
まったく感じない	6

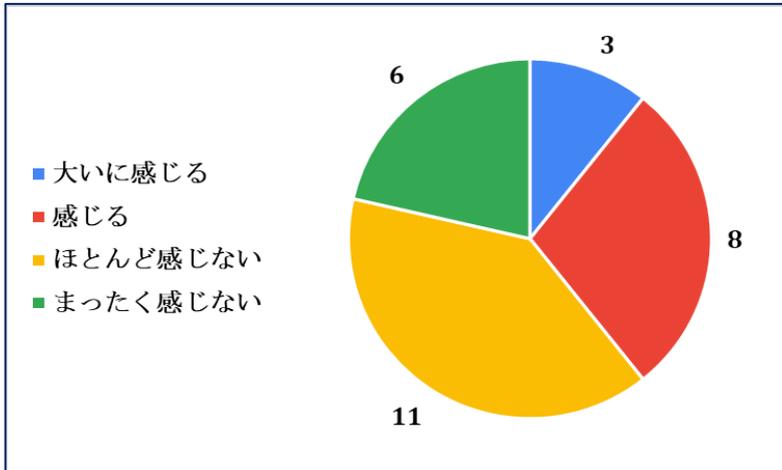
③ 日本語理解を除き、生徒の基礎知識や学力について差を感じていますか？



外国ルーツの生徒の基礎知識や学力	回答者数
感じる	16
ほとんど感じない	7
まったく感じない	5

④ 生徒が日本の学校文化（例：集団行動など）や社会的ルールに適応するうえで課題を

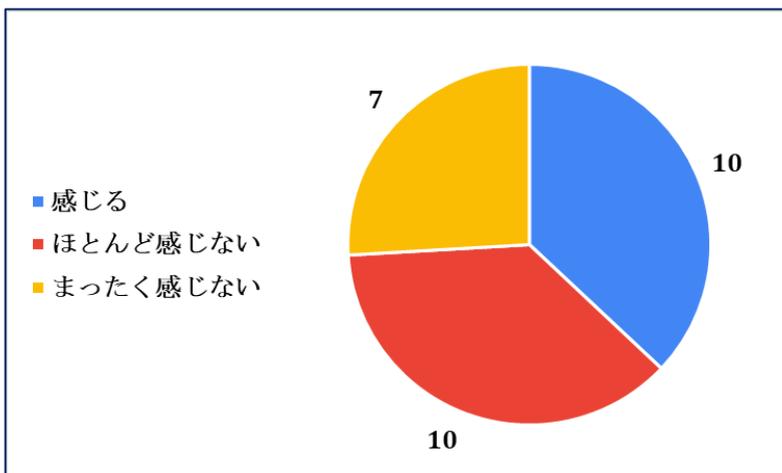
感じていますか？



外国ルーツ生徒の学校文化・社会的ルールへの適応課題	回答者数
大いに感じる	3
感じる	8
ほとんど感じない	11
まったく感じない	6

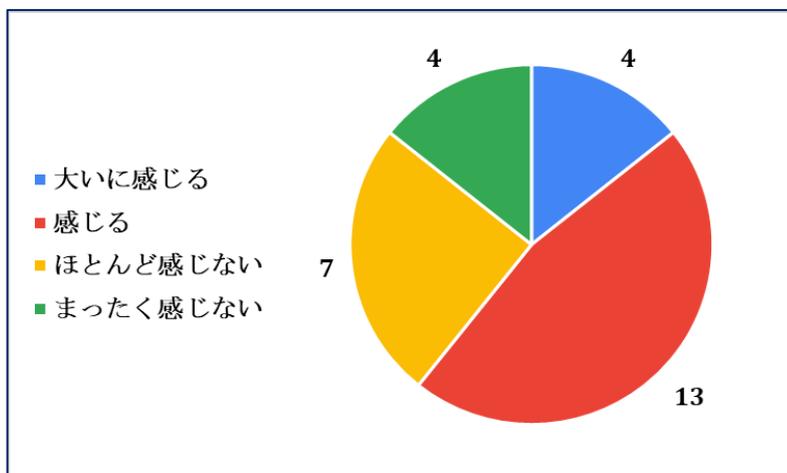
⑤ 生徒の宗教や文化の風習（例：イスラム教における礼拝やハーラルなど）について、

対応に難しさを感じていますか？



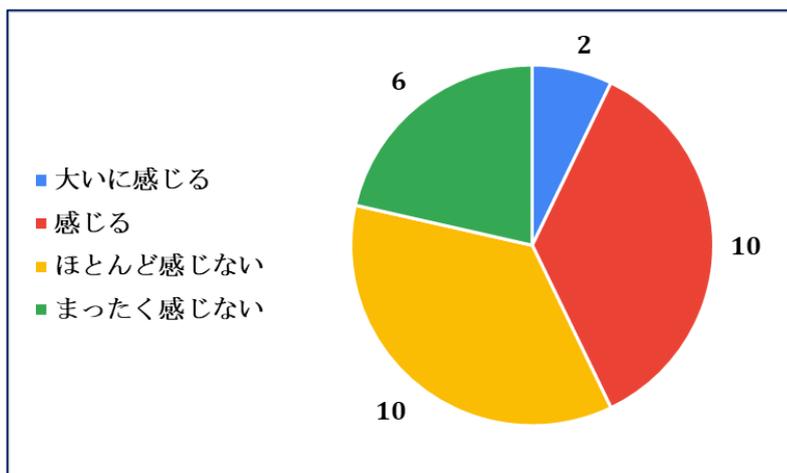
外国ルーツ生徒の宗教・文化的風習への対応の難しさ	回答者数
感じる	10
ほとんど感じない	10
まったく感じない	7

⑥ 外国ルーツの生徒に適した進学や就職の進路情報や支援策について、課題を感じていますか？



外国ルーツ生徒の 進学・就職支援の課題	回答者数
大いに感じる	4
感じる	13
ほとんど感じない	7
まったく感じない	4

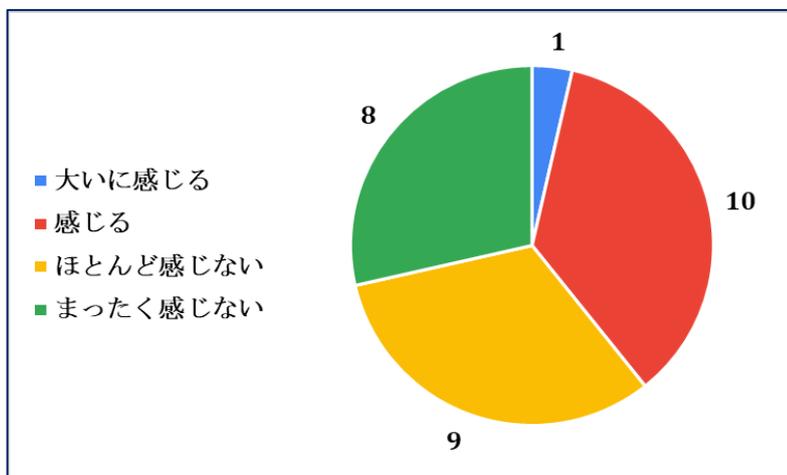
⑦ 生徒の孤独感やストレス、いじめなどメンタルヘルスの問題に対するサポートについて、課題を感じていますか？



外国ルーツ生徒の孤独感や ストレス、いじめなどメン タルヘルスの問題	回答者数
大いに感じる	2
感じる	10
ほとんど感じない	10
まったく感じない	6

⑧ 両親や生徒自身の在留資格について、課題意識を感じていますか？（例：海外への修学

旅行に際し、準備時にビザやパスポートなどの問題が生じた）



外国ルーツの両親や生徒自身の在留資格課題意識	回答者数
大いに感じる	1
感じる	10
ほとんど感じない	9
まったく感じない	8

(3) 生徒の両親（家族）との間にある課題意識について

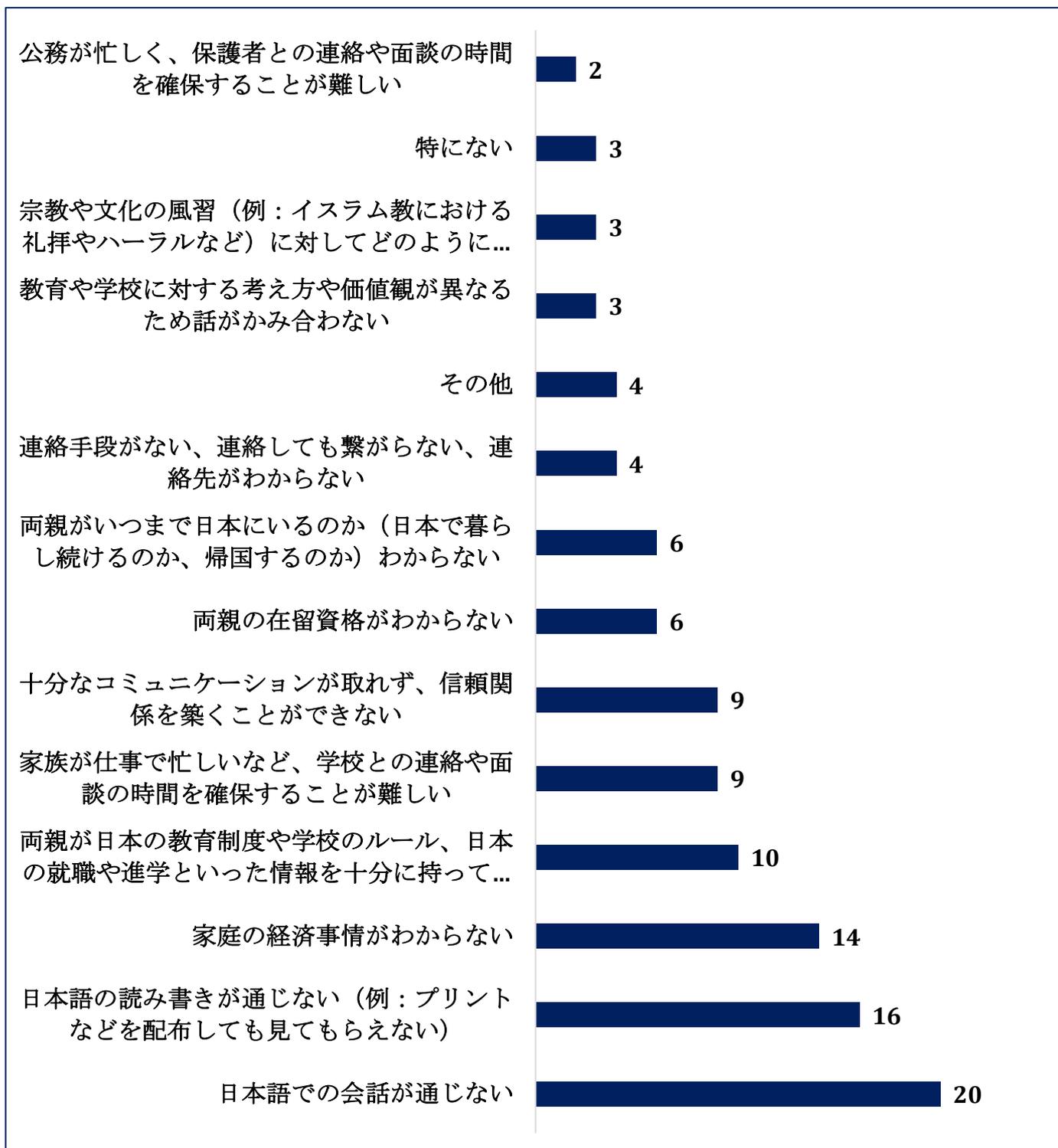
① 家族とどの程度コミュニケーションが取れていると感じますか？



外国ルーツ生徒の家族とコミュニケーション	回答者数
十分にコミュニケーションをとれている	2
コミュニケーションをとれている	12
あまりコミュニケーションをとれていない	11
ほとんどコミュニケーションをとれていない	3

② 家族とのコミュニケーションについて、特に課題だと思うことを選択してください。(複

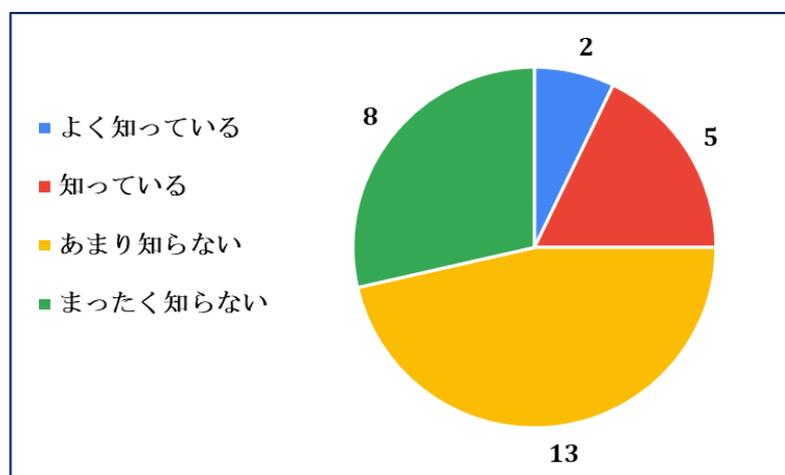
数選択可)



外国ルーツ生徒の家族とのコミュニケーションの課題	回答者数
日本語での会話が通じない	20
日本語の読み書きが通じない（例：プリントなどを配布しても見てもらえない）	16
家庭の経済事情がわからない	14
両親が日本の教育制度や学校のルール、日本の就職や進学といった情報を十分に持っていない	10
家族が仕事で忙しいなど、学校との連絡や面談の時間を確保することが難しい	9
十分なコミュニケーションが取れず、信頼関係を築くことができない	9
両親の在留資格がわからない	6
両親がいつまで日本にいるのか（日本で暮らし続けるのか、帰国するのか）わからない	6
連絡手段がない、連絡しても繋がらない、連絡先がわからない	4
その他	4
教育や学校に対する考え方や価値観が異なるため話がかみ合わない	3
宗教や文化の風習（例：イスラム教における礼拝やハーラルなど）に対してどのように対応していいかわからない	3
特になし	3
公務が忙しく、保護者との連絡や面談の時間を確保することが難しい	2

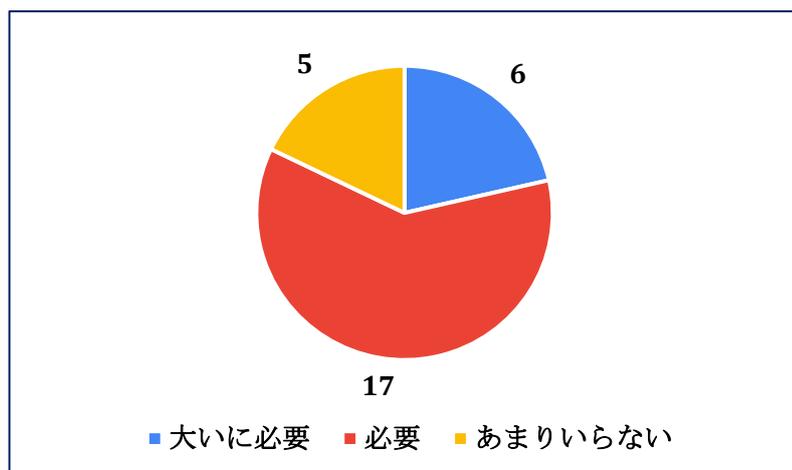
(4) 民間との連携について

- ① NPO やボランティアと学校が連携して、外国ルーツの若者支援を行っていることを知っていますか？



NPO・学校連携による外国ルーツ若者支援、知っていますか？	回答者数
よく知っている	2
知っている	5
あまり知らない	13
まったく知らない	8

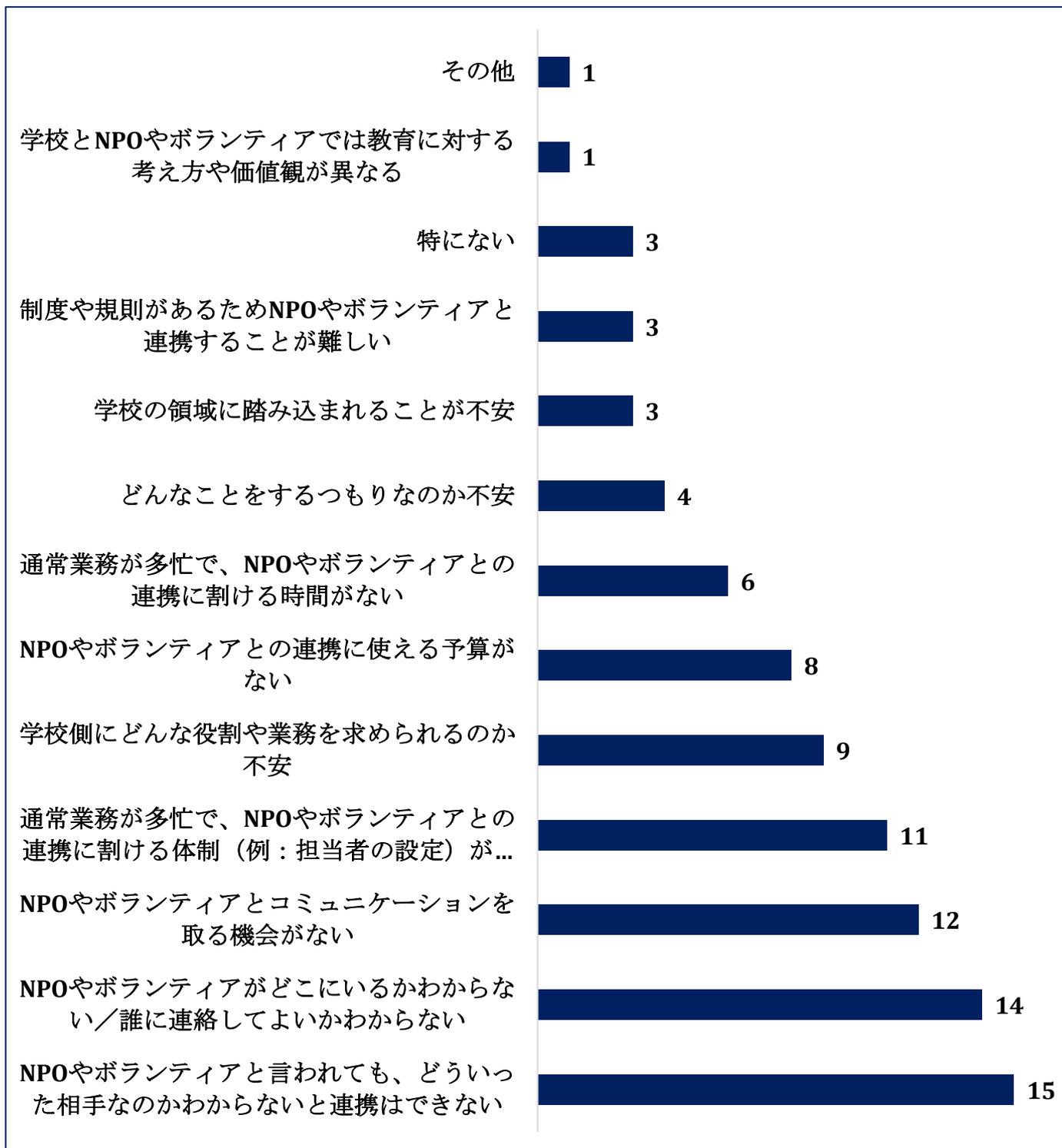
② NPO やボランティアとの連携についてどのように感じますか？



NPO やボランティアとの連携についてどのように感じますか？	回答者数
大いに必要	6
必要	17
あまりいない	5

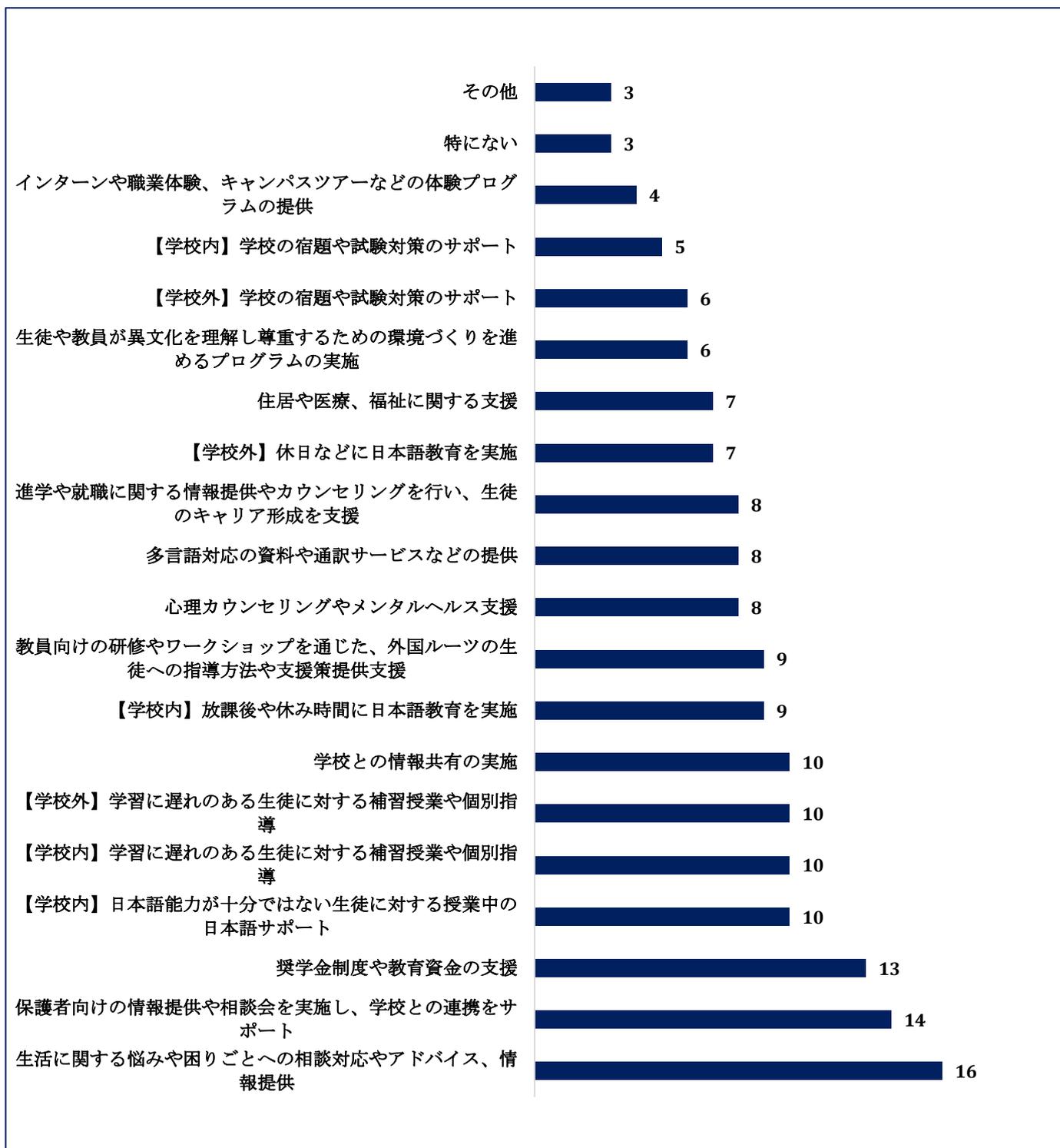
③ NPO やボランティアとの連携について、特に課題だと思うことを選択してください。

(複数選択可)



NPO やボランティアとの連携について、特に課題だと思うこと	回答者数
NPO やボランティアと言われても、どういった相手なのかわからないと連携はできない	15
NPO やボランティアがどこにいるかわからない／誰に連絡してよいかわからない	14
NPO やボランティアとコミュニケーションを取る機会がない	12
通常業務が多忙で、NPO やボランティアとの連携に割ける体制（例：担当者の設定）がない	11
学校側にどんな役割や業務を求められるのか不安	9
NPO やボランティアとの連携に使える予算がない	8
通常業務が多忙で、NPO やボランティアとの連携に割ける時間がない	6
どんなことをするつもりなのか不安	4
学校の領域に踏み込まれることが不安	3
制度や規則があるため NPO やボランティアと連携することが難しい	3
特になし	3
学校と NPO やボランティアでは教育に対する考え方や価値観が異なる	1
その他	1

④ NPO やボランティアと連携する場合、期待することを選択してください。(複数選択可)



NPO やボランティアと連携する場合、期待すること	回答者数
生活に関する悩みや困りごとへの相談対応やアドバイス、情報提供	16
保護者向けの情報提供や相談会を実施し、学校との連携をサポート	14
奨学金制度や教育資金の支援	13
【学校内】日本語能力が十分ではない生徒に対する授業中の日本語サポート	10
【学校内】学習に遅れのある生徒に対する補習授業や個別指導	10
【学校外】学習に遅れのある生徒に対する補習授業や個別指導	10
学校との情報共有の実施	10
【学校内】放課後や休み時間に日本語教育を実施	9
教員向けの研修やワークショップを通じた、外国ルーツの生徒への指導方法や支援策提供支援	9
心理カウンセリングやメンタルヘルス支援	8
多言語対応の資料や通訳サービスなどの提供	8
進学や就職に関する情報提供やカウンセリングを行い、生徒のキャリア形成を支援	8
【学校外】休日などに日本語教育を実施	7
住居や医療、福祉に関する支援	7
生徒や教員が異文化を理解し尊重するための環境づくりを進めるプログラムの実施	6
【学校外】学校の宿題や試験対策のサポート	6
【学校内】学校の宿題や試験対策のサポート	5
インターンや職業体験、キャンパスツアーなどの体験プログラムの提供	4
特になし	3
その他	3